

市民アンケートの実施について

1. 目的

現行の「朝霞市みどりの基本計画」の改定にあたり、本市の緑や水などの自然環境について、平成10年度の調査以降の市民意識の変化を把握するとともに、今後のみどりのまちづくりに対する意向を把握し、計画改定の方角を位置づける基礎資料として反映することを目的とします。

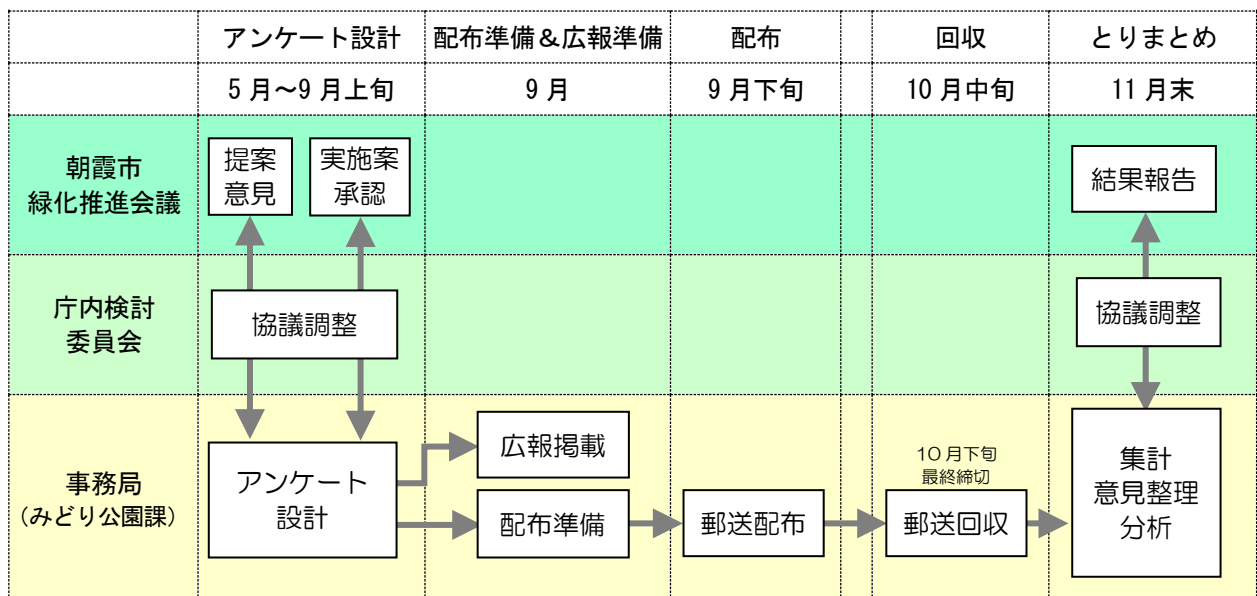
- 身近な緑の豊かさに係わる主観評価の経年的変化の把握
- 緑の基本計画における目標指標の設定に係る検討資料に活用
- 緑の機能別評価に用いる現況評価取得
- 生物多様性の視点を含むグリーンインフラの多面的効用に関わる認知度や重視すべき効用の把握
- アンケート調査を契機としたグリーンインフラ、緑のまちづくりの啓発

2. 調査方法

1) アンケートの対象、配布回収方法

- ・ 市内に在住する16歳以上の市民3000人とし、地域人口を勘案して抽出
- ・ 配布 → 無作為抽出による市民に、依頼状、アンケート用紙、返信用封筒を郵送
- ・ 回収 → 返信用封筒により回収
- ・ 発送: 受託者、回収: 返信先は朝霞市役所みどり公園課

2) スケジュール



3. 設問検討

設問は以下の視点に基づき検討しました。

- a. 回答者属性による年代別、地域別等の特性把握
- b. 平成 10 年度、および平成 26 年度アンケート調査結果との比較による経年変化の把握
- c. 緑の資源の抽出
- d. 緑の多面的効用についての認知度と重視する視点
- e. 重要な施策
- f. 公園の利用頻度や課題
- g. 緑化活動への意欲
- h. 公園等イベント参加実績と参加への評価
- i. アンケート調査を通じた緑のまちづくりの普及啓発

視点	設 問	分析目的
a	【属性】性別、年齢、職業、居住地、居住歴	世代別、地域別等の特性把握
b	【問 1】住んでいる地域の緑の豊かさの評価	緑の量に関わる主観評価
b	【問 2】住んでいる地域の緑の魅力の評価	緑の魅力に関わる主観評価
c	【問 3】市内の魅力的な緑	緑資源の抽出
d	【問 4】緑の多面的効用の認知度	グリーンインフラの多面的効用の認知度の把握 グリーンインフラの普及啓発
de	【問 5】緑の多面的効用で重視する視点	緑の効用別解析評価の統合評価に関わる重み付けに利用
e	【問 6】緑のまちづくりの重要な施策	今後の施策の優先度
f	【問 7】公園の利用頻度	都市公園の魅力向上検討に係る指標として把握
f	【問 8】最寄りの公園の使いやすさ	都市公園の魅力向上検討に係る指標として把握
g	【問 9】取り組みたい緑化活動	緑のまちづくり活動の実態把握
h	【問 10】公園等のイベントの参加実績	イベント参加状況の把握
h	【問 11】公園等のイベント参加への評価	イベント参加に関わる主観評価 今後の公園イベントへのフィードバック
	自由意見	自由回答による課題や提案の把握

※平成 26 年度調査における設問数は 13 問

(アンケート案)

朝霞市緑の市民アンケート調査についてご協力をお願い

市民の皆様へ

市民の皆様には、日頃から市政の推進につきまして、格別のご理解とご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

朝霞市では、平成 12 年に「朝霞市緑の基本計画」を策定し、平成 18 年及び平成 28 年に計画改定を行い、市内の貴重な緑を守り育ててきました。現行の緑の基本計画におきましては、令和 7 年度を計画最終年次としていることから、これまでの計画の達成度と施策の検証、緑地データの更新を行うとともに、策定・改定を進めている「都市計画マスタープラン」等の関連計画と整合をとりながら、更なる緑化の推進と保全を図ることを目的として、計画改定を進めています。

このアンケート調査は、市民の皆様のご意見をお伺いし、計画改定にあたって大切な資料とさせていただきますものです。つきましては、ご多忙中大変恐縮ではございますが、アンケートの趣旨をご理解いただき、ぜひご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和 6 年●月

朝霞市長 富岡 勝則

【ご記入にあたって】

- このアンケート調査票は、市内に在住する 16 歳以上の市民 3,000 名の皆様に、住民基本台帳（令和 年 月 日現在）から無作為に抽出しお送りさせていただきました。
- 回答は無記名とし、この調査につきましてはすべて統計的に処理いたしますので、皆様にはご迷惑をおかけすることはありません。
- 回答は該当するものに“○”を付けて下さい。ただし、「その他」の欄につきましては具体的に記入して下さい。
- 高齢者の方などでご自身での記入が難しい方は、ご家族に代筆をお願い致します。
- この調査に対するご質問や不明な点につきましては、下記までお問い合わせ下さい。

問い合わせ先：朝霞市 都市建設部 みどり公園課

TEL 048(463)1111 担当：宇野、菊地（内線 2102）

- 記入されたアンケート調査票は、 月 日（ ）までに、必ず同封の返信用封筒を使ってご投函下さい。切手を貼付する必要はありません。

朝霞市緑の市民アンケート調査票

まず、あなたご自身について、あてはまるものを選んでください。

1. 性別 ①男 ②女 ③回答しない

要検討

2. 年齢 ①10代 ②20代 ③30代 ④40代 ⑤50代 ⑥60代 ⑦70代以上

3. 居住地 どの町丁目にお住まいですか。

お住いの町丁目住所に○を付けてください。

内間木 地域	大字上内間木、大字下内間木、 大字浜崎の一部、大字宮戸の一部、大字田島の一部
北部 地域	北原1丁目、北原2丁目、西原1丁目、西原2丁目、 朝志ヶ丘1丁目、朝志ヶ丘2丁目、朝志ヶ丘3丁目、朝志ヶ丘4丁目、 宮戸1丁目、宮戸2丁目、宮戸3丁目、宮戸4丁目、 浜崎1丁目、浜崎2丁目、浜崎3丁目、浜崎4丁目、田島1丁目、田島2丁目、 大字宮戸の一部、大字浜崎の一部、大字田島の一部
東部 地域	岡1丁目、岡2丁目、岡3丁目、根岸台1丁目、根岸台2丁目、根岸台3丁目、 根岸台4丁目、根岸台5丁目、根岸台6丁目、根岸台7丁目、根岸台8丁目、 仲町1丁目、仲町2丁目、大字岡、大字根岸、大字台、 大字溝沼の一部
西部 地域	三原1丁目、三原2丁目、三原3丁目、三原4丁目、三原5丁目、 西弁財1丁目、西弁財2丁目、東弁財1丁目、東弁財2丁目、東弁財3丁目、 泉水1丁目、泉水2丁目、泉水3丁目、 膝折町3丁目の一部、膝折町4丁目の一部、 大字溝沼の一部、大字浜崎の一部
南部 地域	本町1丁目、本町2丁目、本町3丁目、溝沼1丁目、溝沼2丁目、溝沼3丁目、 溝沼4丁目、溝沼5丁目、溝沼6丁目、溝沼7丁目、 幸町1丁目、幸町2丁目、幸町3丁目、 栄町1丁目、栄町2丁目、栄町3丁目、栄町4丁目、栄町5丁目、 青葉台1丁目、膝折町1丁目、膝折町2丁目、膝折町5丁目、 膝折町3丁目の一部、膝折町4丁目の一部、大字溝沼の一部、 大字膝折、基地跡地、陸上自衛隊朝霞駐屯地

赤文字は「町丁目＋番地」で表記可能でしょうか

4. 職業 ①農業（主として） ②会社員または公務員 ③自営業
④生徒・学生 ⑤家事従事 ⑥パートタイマー
⑦無職 ⑧その他（ ）

5. 居住歴 ①5年未満 ②5～10年未満 ③10～15年未満 ④15～20年未満
⑤20年以上

次に、緑のまちづくりについて、以下の質問にお答えください。

問 1 あなたが住んでいる地域の自然環境や木々の緑は豊かであると思いますか。以下の項目それぞれについて1つ、選んでください。

平成 26 年度調査継続設問

- | | 多い
① | まあまあ多い
② | 普通
③ | やや少ない
④ | 非常に少ない
⑤ |
|------------------------|---------|-------------|---------|------------|-------------|
| (1) 自然環境
(河川や斜面林など) | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ |
| (2) 公園の緑 | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ |
| (3) 建物の敷地内の緑 | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ |
| (4) 街路樹 | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ |
| (5) お住まいの
地域全体の緑 | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ |

問 2 あなたが住んでいる地域の自然の緑は魅力的でしょうか？それぞれの項目について1つ、選んでください。

平成 26 年度調査継続設問

- | | 魅力的
① | まあまあ
魅力的
② | 普通
③ | あまり
魅力的でない
④ | まったく
魅力的でない
⑤ |
|------------------------|----------|------------------|---------|--------------------|---------------------|
| (1) 自然環境
(河川や斜面林など) | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ |
| (2) 公園の緑 | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ |
| (3) 建物の敷地内の緑 | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ |
| (4) 街路樹 | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ |
| (5) お住まいの
地域全体の緑 | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ |

問 3 あなたは、市内のどんな場所で、緑・自然が豊か、魅力的であると感じますか。

平成 26 年度調査継続設問

例) 黒目川沿いの桜並木、緑豊かなシンボルロード など

問 4

自然環境が有する多様な機能を活用して、社会における様々な課題解決に活用しようとするまちづくりの手法「グリーンインフラ」が注目されています。

自然環境が有する機能のうち、あなたが知っているものをすべて選んでください。

- ① 生き物の生息空間となり身近な生き物や地域固有の生き物を守る機能
- ② CO₂ の吸収源となり地球温暖化を緩和する機能
- ③ 日射の緩和、蒸散作用により都市の気温の上昇を緩和する機能
- ④ 水害の軽減など自然災害による被害を軽減する機能
- ⑤ 避難地や防災拠点として災害時の生活を復旧・支援する機能
- ⑥ 水田や畑、果樹園などの農業活動の場となる食料供給機能
- ⑦ 子どもの遊び場や散策の場となるレクリエーション機能
- ⑧ 癒しや安らぎをもたらし、精神衛生を保つ機能
- ⑨ まちの美観、郷土の風景を形成する機能

問 5

緑を守るための仮定の支払い意思をお尋ねします。

緑地評価の統合化のための加重比率取得

いま総額 100 円をもってしていると仮定し、以下の機能を有する緑を購入していただきます。それぞれの機能を有する緑を対象に、大事と思う緑に多く、それほど大事ではないと思う緑には少なく分配し、合計が 100 円になるようにしてください。

生き物の生息空間となり 身近な生き物や地域固有 の生き物を守るみどり 円	CO ₂ の吸収源となり 地球温暖化を緩和する みどり 円	日射の緩和等により 都市の気温の上昇を 緩和するみどり 円
水害の軽減など 自然災害による 被害を軽減するみどり 円	避難地や防災拠点として 災害時の生活を 復旧・支援するみどり 円	水田や畑、果樹園などの 農業活動の場となる みどり 円
子どもの遊び場や 散策の場となる みどり 円	癒しや安らぎをもたらし、 精神衛生を保つ みどり 円	まちの美観、 郷土の風景を形成する みどり 円
その他(具体的なものがあれば以下にご記入ください) 円		支払う対象がない 円

合計 100 円

※市内の緑の評価を行うためのデータ取得を目的とした仮定の設問です。実際に費用を支払うものではありません。

問6 緑のまちづくりを推進するために、必要だと思われる次の施策のうち、とくに重要だと思われるものを3つ以内で選んでください。

平成 26 年度調査継続設問

- ① 緑のための募金活動
- ② 緑の大切さの指導
- ③ 自然環境として貴重な樹木、樹林地を保存樹木・樹林地として指定
- ④ 結婚や新築の記念として記念樹を贈呈
- ⑤ みどりの日の草花配布など花いっぱい運動
- ⑥ 都市緑化月間における苗木配布など啓発事業の開催
- ⑦ 民有地の開発における緑化指導
- ⑧ 新たな生垣の設置に対する奨励金
- ⑨ いなくなった樹木の幹旋
- ⑩ みどりの基金の設置および寄付
- ⑪ 花壇・プランター等の管理をしていただく団体の育成
- ⑫ 身近な公園の設計への市民参加
- ⑬ ビオトープ(湿地など小動物の生息空間)の保全、創出

都市公園の魅力向上検討の指標として取得

問7 あなたはどのくらいの頻度で、市内の公園を利用していますか。
概ねの回数をご記入ください。
この1年間に利用したことがなければ1年間に0回とご記入ください。

1週間に()回 1か月に()回 1年間に()回



いずれかのカッコに、数字をご記入ください。

- 問8** お住まいの近くにある公園についておたずねします。公園の名称をご記入いただき、以下の項目について“そう思う”から“そう思わない”まで5段階で評価して番号に○をつけてください。

お住まいの近くにある 公園の名称	
---------------------	--

- | | そう思う | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | どちらでもない | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | そう思わない |
|-----------------------|------|---|---|---|---|---|---------|---|---|---|---|---|--------|
| (1) ベンチなどの休憩施設が充実している | | | | | | | | | | | | | |
| (2) 安全に遊べる遊具が充実している | | | | | | | | | | | | | |
| (3) 公園の植物がよい景観をつくっている | | | | | | | | | | | | | |
| (4) 夏場の日よけになる木陰が十分ある | | | | | | | | | | | | | |
| (5) 樹木が成長しすぎて見通しが良くない | | | | | | | | | | | | | |
| (6) 雑草が繁茂するため利用しにくい | | | | | | | | | | | | | |
| (7) 防犯上心配で利用しにくい | | | | | | | | | | | | | |
| (8) 近くの住民によく利用されている | | | | | | | | | | | | | |
| (9) 特定の利用者が占有して利用しにくい | | | | | | | | | | | | | |
| (10) 身近な環境に公園がある | | | | | | | | | | | | | |

問 9 ご自分でどのような緑化を手がけたい（または手がけている）と思いますか。あてはまるものを、いくつでも選んでください。

平成 26 年度調査継続設問

- ① 庭に木や花を育てる
- ② バランダや室内に植木鉢などを使って木や花を育てる
- ③ 生垣をつくる
- ④ 市民農園や近所の空き地を借りて草花や野菜を育てる
- ⑤ 地域の団体に木や花を育てる
- ⑥ 緑を大切にする運動に参加する
- ⑦ 緑化に関する講習会に参加する
- ⑧ その他()
- ⑨ 緑化をしたいとは思わない
- ⑩ 緑化をしたいと思うが場所がない

問 10 市内の公園や緑地で行われているイベントやまつりに参加したことはありますか。以下の項目毎に参加経験の（ある・ない）をお選びください。

① 彩夏祭	ある ・ ない
② ASAKA STREET TERRACE	ある ・ ない
③ あさか冬のあかりテラス	ある ・ ない
④ 黒目川 花まつり	ある ・ ない
⑤ 黒目川 川まつり	ある ・ ない
⑥ 黒目川健康ウォークラリー&ウォークロゲイニング	ある ・ ない
⑦ 朝霞の森 秋まつり	ある ・ ない
⑧ 朝霞の森 プレイパーク	ある ・ ない
⑨ 巡回プレイパーク(市内公園各所)	ある ・ ない
⑩ 身近な公園で開催される納涼祭やイベント	ある ・ ない
⑪ あさか新鮮野菜市(市役所)	ある ・ ない
⑫ 里山フェスタ in あさか	ある ・ ない
⑬ じゃがいも堀り体験	ある ・ ない
⑭ 公園づくりのワークショップ	ある ・ ない
⑮ その他 []	

問 11 問 10 で「ある」のあった方だけお答えください。あなたが公園等のイベントに参加してよかったことについてお伺いします。以下の項目について“そう思う”から“そう思わない”まで5段階で評価して番号に○をつけてください。

- | | そう思う | | どちらでもない | | そう思わない |
|-------------------------------|------|--|---------|--|--------|
| (1) 楽しかった | ① | | ② | | ③ |
| (2) 地域の方との
交流が深まった | ① | | ② | | ③ |
| (3) 仲間や友人が持てた | ① | | ② | | ③ |
| (4) 環境保全への関心が
より高まった | ① | | ② | | ③ |
| (5) 公共事業やイベントへの
関心・理解が深まった | ① | | ② | | ③ |
| (6) 健康的に過ごせるように
なった | ① | | ② | | ③ |
| (7) 活動の成果を
感じられた | ① | | ② | | ③ |
| (8) 社会に貢献している
実感が持てた | ① | | ② | | ③ |
| (9) 自分の技術や知識を
向上することができた | ① | | ② | | ③ |

最後に、朝霞市の緑づくりについて、アイデア・ご要望等がありましたら、
ご自由にお書きください。

ご協力、ありがとうございました。